

平成30年1月29日

保護者の皆様へ

厚木市立上荻野小学校
校長 大谷 京司

学校評価アンケートの結果について

厳寒の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年末は、お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで大変多くの保護者の皆様からご回答をいただき（回収率：約89%）、別紙のとおり結果をまとめることができました。

また、自由記述欄にも貴重なご意見をいただき、併せて感謝申し上げます。お答えできることは、回答させていただきました。

なお、内容に関して、ご不明な点及び詳細をお知りになりたい方は、学校にご連絡くださるようお願いいたします。

学校では、この結果を真摯に受け止めて、学校教育の中で対応できるものは、教職員と話し合い、具体的に取り組んでいきたいと思っております。

今後とも、子どもたちの健全な成長のために、家庭・地域の一層のご協力をお願いいたします。

担当

上荻野小学校 教頭

TEL：046-241-0861

平成29年度 学校評価アンケート 集計結果

■実施時期 平成29年10月25日～11月1日

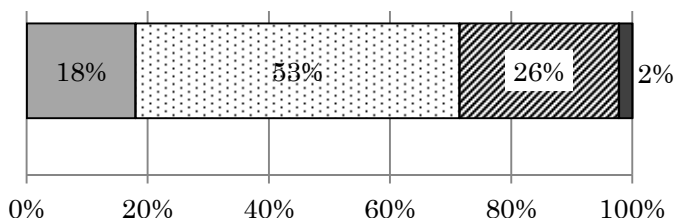
■対 象 上荻野小学校児童及び保護者

■回 収 率 児童（98.6%）保護者（88.7%）

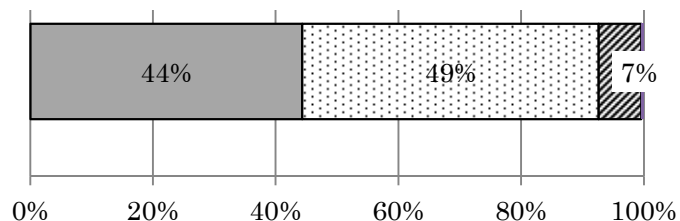
<保護者>

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

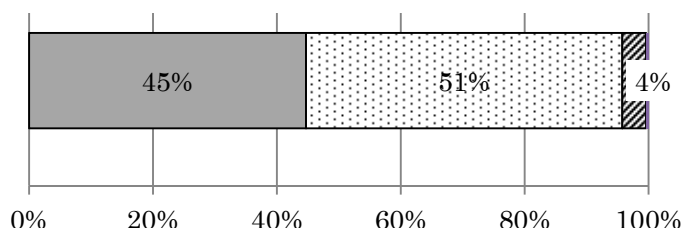
1 お子さんは、挨拶が自分からできている



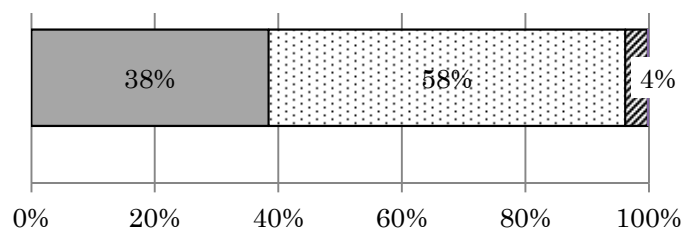
2 お子さんは、健康で体力のある子に育っている



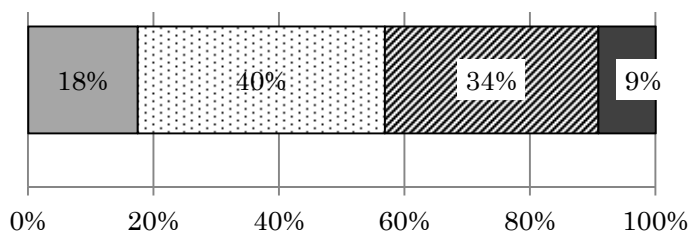
3 お子さんは、楽しく学校生活を送っている



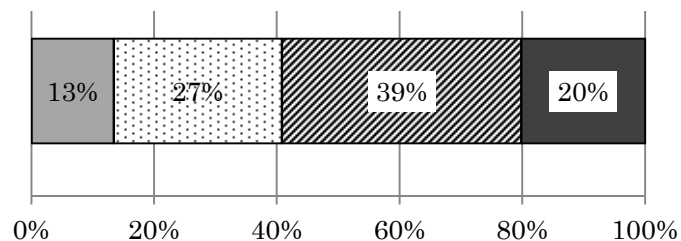
4 お子さんは、友達に優しく接することができる



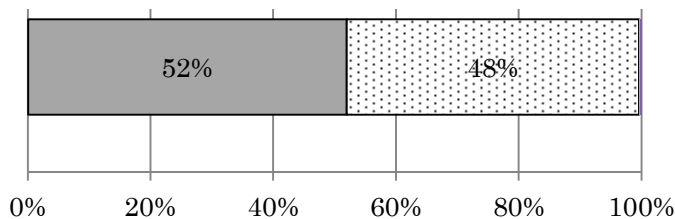
5 お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている



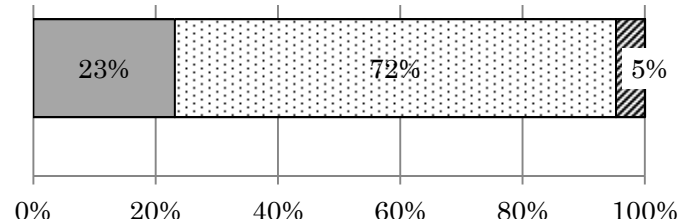
6 お子さんは、家庭で読書を楽しんでいる



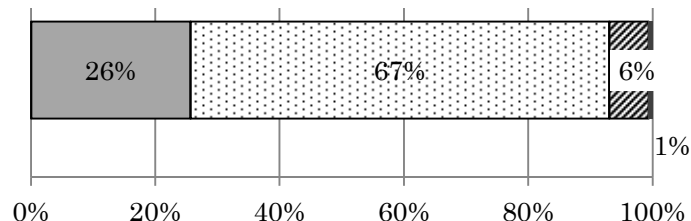
7 学校は、運動会や校外学習など楽しく意義のある行事を実施している



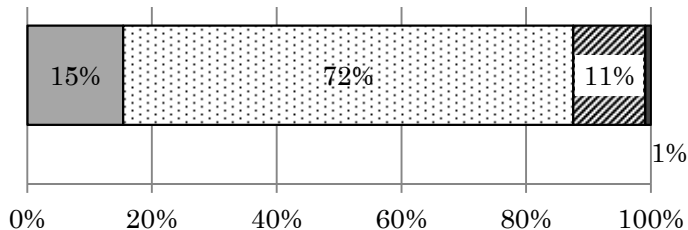
8 学校は、分かりやすい授業や基礎学力の向上に努めている



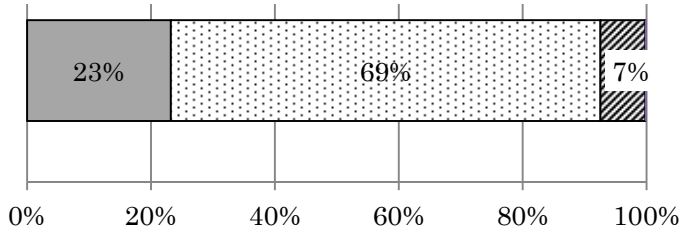
9 学校は、子どもの気持ちをよく理解し、真剣に対応している



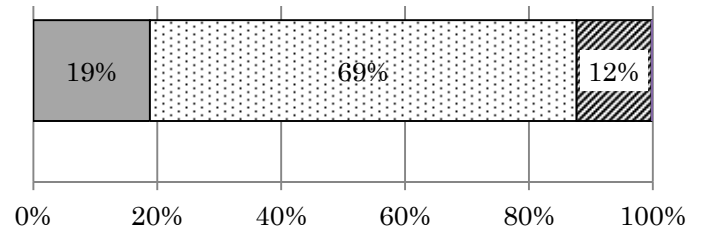
10 学校は、いじめの未然防止や早期発見・解決に努めている



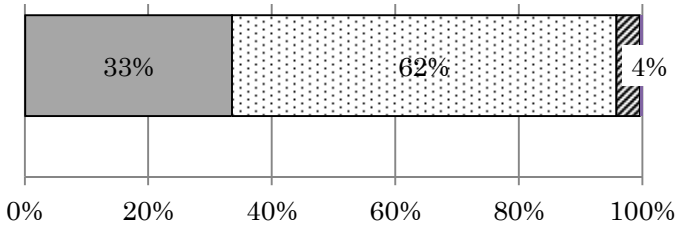
1 1 学校は、事故防止に努め、子どもの安全について指導や取り組みができています



1 2 学校は、家庭や地域のみなさんが参加しやすい場所になっている



1 3 学校は、学校だよりや各種たより、ホームページ等でわかりやすく情報発信している

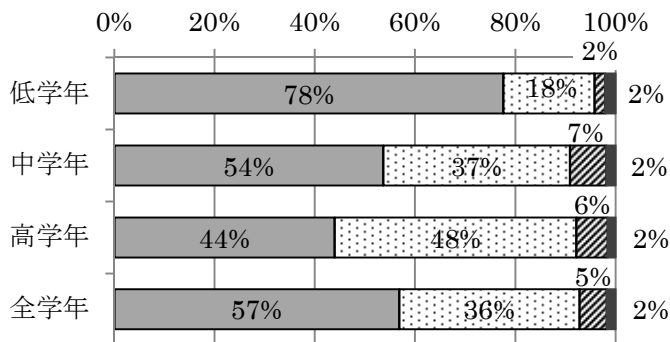


保護者の多くから、概ね学校の授業や児童指導にご理解をいただいております。お子さんは楽しく充実した学校生活を送っていると評価いただいております。家庭学習や家庭での読書活動などが今後の課題とされます。今後も積極的に学校の様子を情報発信していきます。

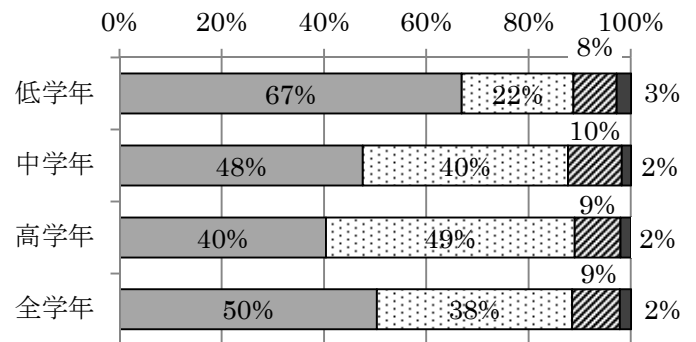
<児童>

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

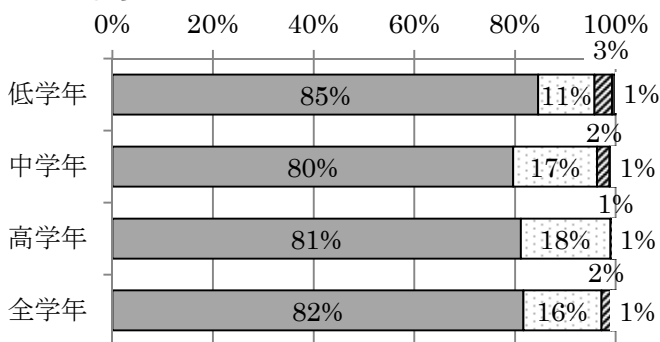
1 あいさつをげんきよく じぶんからしています



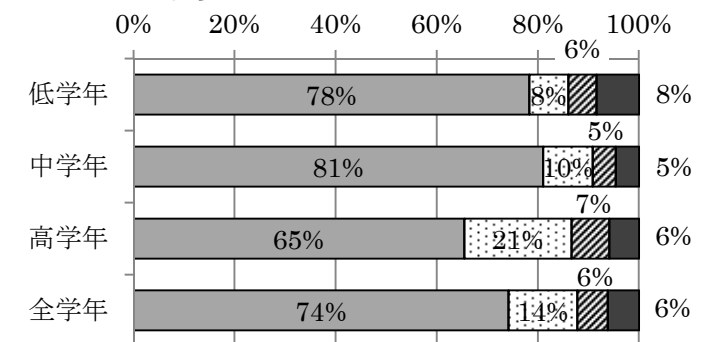
2 ちいきのひとにも あいさつをげんきよく じぶんからしています



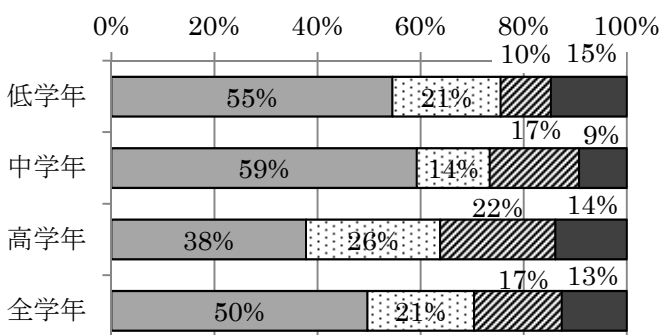
3 じぶんやともだちのいのちを たいせつにしています



4 じてんしゃにのるときは ヘルメットをかぶっています



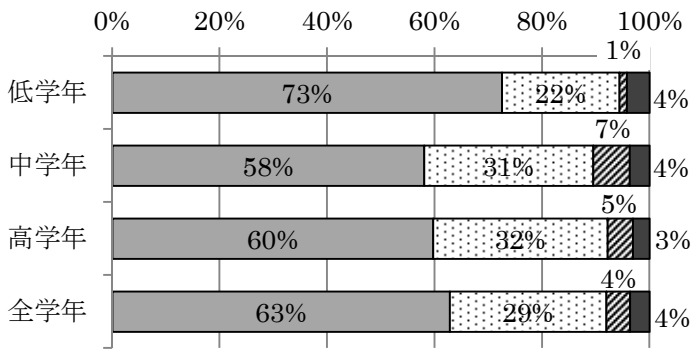
5 ぼうはんブザーを いつもみにつけています



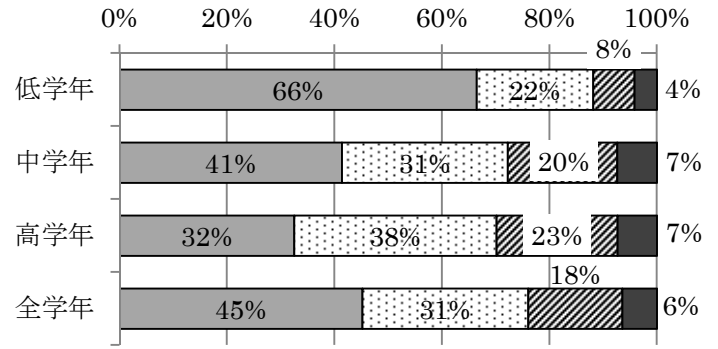
6 うんどうかい、えんそく、つゆフェスなどはりきってさんかしています



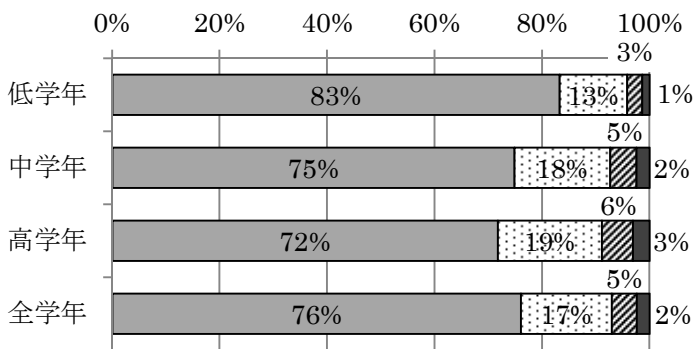
7 まいにち げんきよく たのしい
がっこうせいかつを おくっています



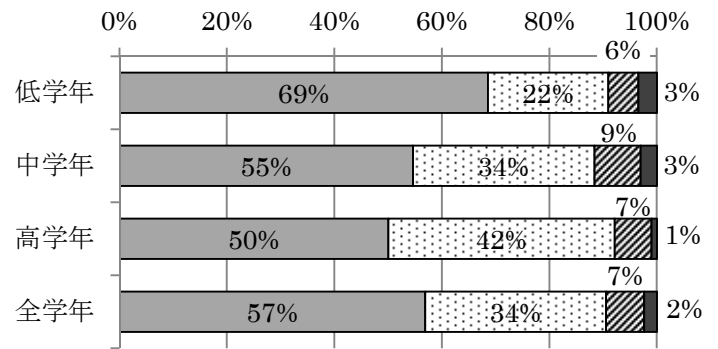
8 こまったときには せんせいに そうだん
できます



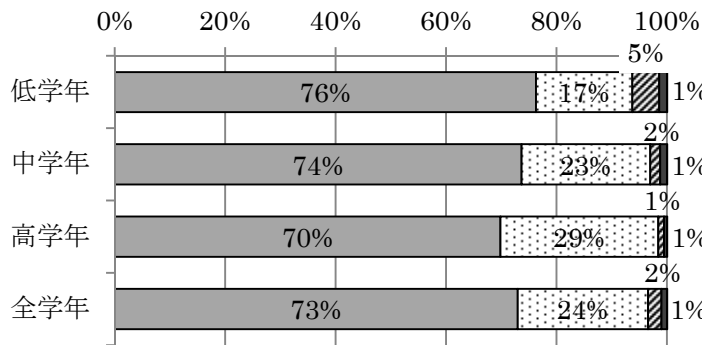
9 なんでも はなしあえる ともだちはいます



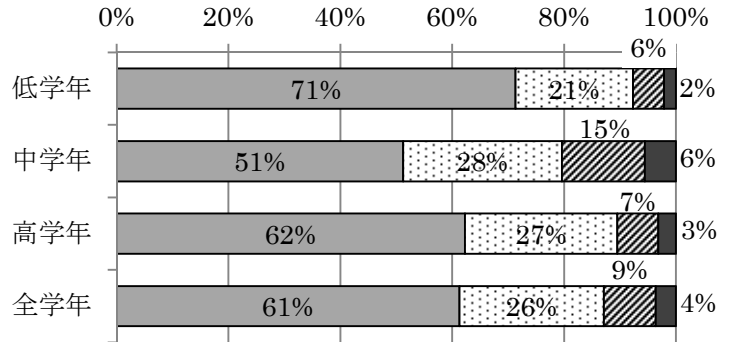
10 がっこうのきまりを まもっています



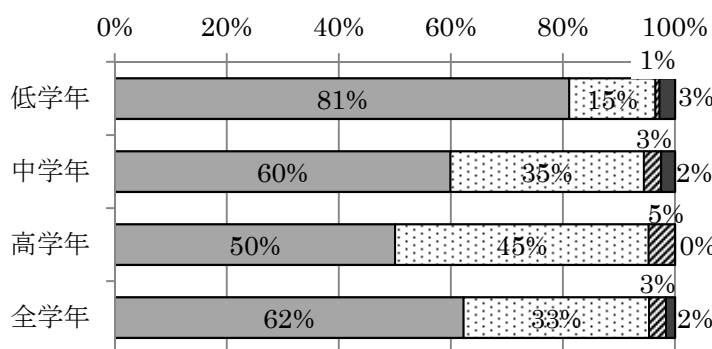
11 じしんや かじなど いざというときの
こうどうのしかたをしています



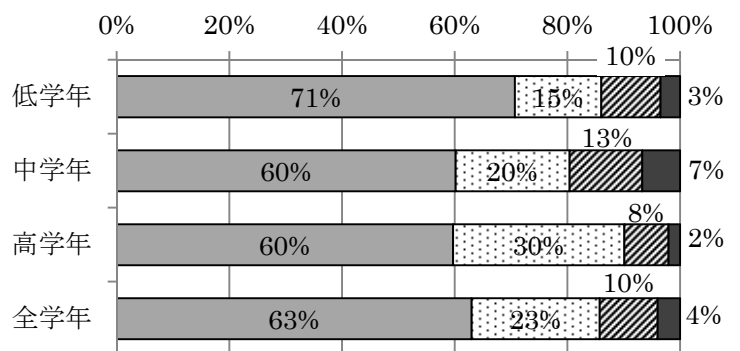
12 しゅくだいやかていがくしゅうを
わすれずにやっています



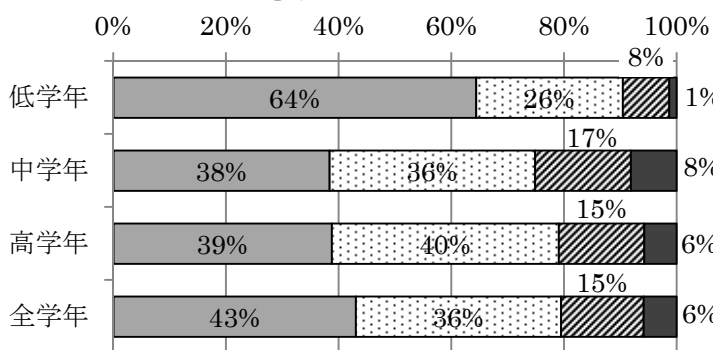
13 がっこうで いっしょけんめい そうじを
しています



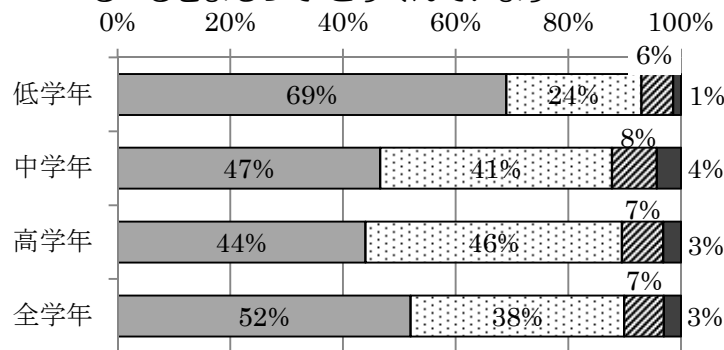
14 じゅぎょうちゅうに グループではなしあう
かたどうは たのしいです



15 こくごのじしょびきで たくさんのことばを
 することができました



16 じゅぎょうちゅうの はなしかた ききかたの
 るーをまもって とりくんでいます



概ね、どの設問に対しても昨年度よりも「とてもそう思う」の回答の割合が高くなっています。「7 毎日
 元気よく楽しい学校生活を送っています」の設問に対しては、全体で92%の児童が「とてもそう思う」も
 しくは「そう思う」と回答しています。今後、「あまりそう思わない」及び「そう思わない」と回答した児
 童に対しても、生活アンケートや教育相談などの機会をとらえ、原因を探り、前向きな気持ちになれるよう
 努力していきたいと思います。挨拶を元気よく自分からしている児童が多くなり、校内でも活気があって、
 とても良い雰囲気です。行事や授業中、掃除の時間などでも張り切って臨んでいる姿がアンケート結果から
 も伺われます。一方で、防犯ブザーの所持やヘルメットの着用には、特に高学年で課題があると思われま
 すので、ご家庭とも連携しながら安全教育の強化を図っていきたくて考えています。また、困った時に先生に
 相談できる児童の割合も学年が上がるにつれて低くなっています。思春期の自我の確立という成長を認めつ
 つ、誰にも相談できずに思いつめてしまわないよう、ご家庭との連絡を密にしたうえで日々の子どもの
 観察やこころの相談室、スクールカウンセラー等への様々な相談チャンスの拡充を図っていきたくて思いま
 す。

<保護者記述欄>

■よい取り組み・これからも継続を望むこと

- ・事故防止や子どもの安全についての指導、子どもたちに意識をもたせる取組等これからも継続してほしい。
- ・これからもより良い学校生活が出来るようご指導願いたい。
- ・集団生活のルールについて考えさせる学級通信のコーナーは子どもの生きる力を伸ばすために素晴らしい。
- ・朝の登校時や1年生の下校時、校長先生が外で声かけをしているのが素晴らしい。
- ・昔遊びのような地域の方たちとコミュニケーションが取れるような行事を実施してとても良かった。
- ・今年度から始まった「はじっこ安全パトロール」は、子どもたちが自主的に取り組み、昨年度より意識改革に
 つながっていると感じる。今後も子どもたちが飽きずに活動していける工夫をしながら継続して行ってほしい。
- ・家ではなかなか読書しないので、学校での朝読書は続けてほしい。 ・朝読、うち読は続けてほしい。
- ・学校だよりは今年度から今までと変わって画像もあり、とても見やすく子どもたちの様子がよくわかるよう
 になった。毎号楽しみにしているの、このような形で続けてもらいたい。 ・ホームページでの情報発信
- ・運動会の花笠踊りが立派だった。真剣な表情で力の限り踊る姿に感動した。流行歌ではない日本の昔から伝わ
 る音楽を楽しむとても貴重な経験となった。今後もぜひ続けてほしい。
- ・家の周りでみんな元気に挨拶してくれる。続くようにしてほしい。
- ・最近、地域で子どもに会うと子どもの方から挨拶してくれる。強制ではない挨拶が身に付いたのならば良いこ
 とだと思った。
- ・子ども同士のもめ事には、先生方が早く対応しているので、とても良いと思う。

- ・子どもの悩みに寄り添い、あたたかく見守ってもらい学校の皆さまに感謝している。
- ・担任の先生に感謝している。友だちとの事だったり、給食の事など、接し方などすごく話しやすく、すぐに相談できる先生。
- ・学校アンケートなどで、いじめの防止や早期発見、解決に努めている教員方が素晴らしいと思う。
- ・修学旅行をととても楽しんできた。事前調べ、ふくべ細工、班別行動の日光江戸村等、得難い経験をしたので帰宅時には一回り大きくなったような感じがした。世界遺産として大きな魅力のある日光の修学旅行を今後も続けてほしい。
- ・校外学習などは近場でいいので、学習する機会を増やすと良いと思う。
- ・少人数教室がとても良かった。
- ・勉強面では、小テストや九九を皆で早く言いあったりとがんばっていると思う。たまには突然のテストも！

■改善を望むこと

- ・家庭科室の調理道具はだいぶ汚れが目立っていたので、年に1回でも掃除する機会があると良い。一家庭1つメラニンスポンジ持参で参加もありかな。
- ・家庭科室及び家庭科準備室が汚れている感じがする。調理実習もあるので、もう少し整理整頓が行き届いているといい。
 - 定期的に清掃と整理整頓に努めます。ご指摘後、1回全職員ですべての食器を棚から出してきれいにしました。PTAのご協力をいただくことも視野に入れて考えていきたいと思えます。
- ・1学期に取り組んだ「はじっこ安全パトロール隊」は2学期以降も継続して行われているのか？朝、通学路に出ている、パトロール隊が出来る前と変わらない状態になっている気がする。腕章しているだけの児童も多く、残念。腕章をして下級生を注意している5・6年生も見かけるが少数。先生やパトボラ、校外の前だけちゃんとしている子どももいる。パトロール隊の取り組みは素晴らしいと思うので、継続して活動してほしい。
 - 意識が再度向上するような取組を考え、子どもたちの自主的な活動として継続していきたいと思えます。
- ・保護者へには、成長期には9～10時間の睡眠が必要と書いてある。朝御飯も食べさせてあげたいので早寝早起きはすべき。学校から帰宅して習い事や病院、その間に宿題。自主学习まで増え、外で遊ぶ時間はなくなり、寝る時間は遅くなる。これではいい子は育たない。勉強より大事なことをたくさん学ぶ時期。先生方もテストや宿題に目を通すのが大変だなと察する点がある。
 - 子どもたちにとって、ゆったりとした時間や仲間と外で遊ぶ時間などがきわめて少なくなっているのは事実だと思います。普段の日の放課後の有効活用に加えて、土・日の休みや長期休業などを上手に活用して、大事なことをしっかり学んでいってほしいと思えます。教師の働き方改革も進めていきます。
- ・ホームページやメール配信などをもっとたくさん活用した方が良い。
- ・ホームページ等で、子どもへ配付したプリント（お知らせ）をすばやく載せてほしい。
 - メールについては基本的には緊急用として考えています。宿泊学習（修学旅行）では、ホームページにリアルタイムで子どもたちの活動の様子を伝えました。ホームページのさらなる活用として、子どもたちに家庭用に配付したプリントについてはホームページでも掲載したいと考えています。
- ・先生から見て学習について理解しているのかちゃんと見てほしい。
 - 一人一人の子どもの理解を見取る授業改善について、校内でも研究を進めていきます。
- ・性格がおとなしい静かな子でもクラスの友だちと仲良くなれるようなレク・ゲームをしてもらえるとありがたい。
 - 学級活動を始めあらゆる教育活動の場面で、楽しみながら、色々なタイプの子どもたち同士のコミュニケーションが図れる工夫をしていきます。

- ・ いじめについて、人の命について、思春期を迎える前に取り組んでほしい。「みんな違ってみんな良い」の精神。一人一人の命が大切だということをもっと教えてほしい。
 - 命の大切さや人権について、道徳や保健、生活、社会・理科を始めあらゆる教育活動の中で、子どもたちに考えさせ、教えていきたいと考えています。
- ・ 下校時刻が全く守られていない。つまり、先生の時間に対しての考えが甘いのだと思う。小さなことだが、授業時間等も同じ。安全面へつながるので時間をきっちり守ってほしい。先生ができないものを子どもにやれと言っても絶対にできません。大切なことだと思う。
 - 登下校時、保護者やパトロールボランティアの皆さま等、地域で子どもたちを見守っていただいている状況の中で、大きく下校時刻が異なってしまうことは、そのような方々へ迷惑もおかけしてしまいます。特別な事情がない限り、帰りの会が終了後、直ちに子どもたちを下校させるようにしていきます。
- ・ 教師によって児童に対する真剣さが違う。教師としての資質（人間性）の向上と、どの教師が担任になったとしても安心して子どもを預けられる体制作りに努めてもらいたい。
 - 教職員に対しても常に人権感覚を磨いていくと同時に、研修や研究をとおして指導方法の改善を図っていくよう教師としての資質の向上に努めていきます。

■アンケートについて

- ・ 回答がよくわからない設問もあったので、「わからない」という欄も必要。
- ・ 特に（回答に関する）情報がなかったので、そのところは無回答で提出した。
 - 設問の回答に関する情報が行き届き、わからないということがなくなるように、学校の教育活動に関する情報を積極的に発信していきたいと考えています。
- ・ 氏名を入れるアンケートに本当に思っていることを記入する人は何人いるでしょう。
 - 場合によっては、ご記入いただいた件について、個人的に回答する必要が生じることもあると考え、記名としました。次年度以降、どうしても無記名での提出をご希望の場合、それも可とすることも検討したいと考えています。